

## セーフティプロモーション スクール (SPS) について

(SPS)とは、池田小学校事件をきっかけに積極的な学校安全推進のための取り組みが必要とされ、教職員、児童・生徒、PTA、地域が参加し、共感と協働に基づく安全教育・安全管理・安全連携を推進する新たな「学校安全」の取り組みです。【けがや事故などを予防し、安全で健やかな学校づくりを進める活動】として台東区立金竜小学校で (SPS) を展開しています。テーマとして「子供の命を守る以上に大切なことはあるのだろうか」の下

1. 安全教育の充実
2. 教職員研修・訓練の充実
3. 引き渡し基準の明確化と学校独自の備蓄品の整備
4. 地震を想定したマニュアルの作成

など、不審者対応訓練や避難所開設訓練等、様々な自主訓練を行っています。



## 『世界遺産のあるまち』台東区！ 東京都内初の世界文化遺産が誕生！

20世紀を代表する建築家であるル・コルビュジェの建築作品の17資産(7か国)が平成28年7月17日、世界文化遺産に登録されました。

国立西洋美術館は、「松方コレクション」の寄贈返還を通じて、戦後の日本とフランスの文化交流の象徴となった建物で、東アジアで唯一のル・コルビュジェ作品であり、ピロティ、スロープ、屋上庭園、モデュロールなど特徴がよく表現されています。

ル・コルビュジェが追及した「無限発展美術館」の構想が示されている貴重な作品の一つでもある美術館です。



### 【開館時間】

- 9:30～17:30
- 毎週金曜日  
9:30～20:00
- 毎週土曜日  
常設展 9:30～20:00  
企画展 9:30～17:30

### 【無料観覧日】

- 毎月第2・第4土曜日
- 文化の日(11月3日)
- ※常設展示のみ無料

# INFORMATION

## 高齢者福祉施設 整備支援

台東区では、高齢者福祉施設の充実のため、これまでに603床整備してきました。

高齢化に伴い、更なる充実を図るため、(仮称)特別養護老人ホーム橋場すみれ園(161床)を平成29年4月開設予定となっています。また、特別養護老人ホーム谷中は、大規模改修工事中ですが平成29年4月に事業を再開します。(予定)



(仮称) 特別養護老人ホーム  
橋場すみれ園

## 浅草文化観光センター の機能強化

2020年開催の東京オリンピック・パラリンピック及び国立西洋美術館の世界文化遺産登録等により増加する観光客に対し、1階入口付近にデジタルサイネージを設置。浅草文化観光センターの案内やイベントなどの観光案内を行うとともに、災害時には災害・被災状況等の多言語による情報発信を行います。



## 観光バス利用者向け 待合所の整備

観光バスを利用する方が、待機できる待合所を2カ所整備し、観光客による歩道上の滞留を防止、安全な歩行空間を確保します。

- ◆台東区民館1階駐車場待合所  
平成29年1月開設予定  
収容可能人数：約40名



- ◆浅草保健相談センター1階待合所  
平成29年4月開設予定  
収容可能人数：約60名



お気軽にご相談下さい

台東区議会公明党  
<http://taito-komei.com/>

〒110-8615 台東区東上野4-5-6

Tel. 03-5246-1485 Fax. 03-5246-1488

# たいとうKomei



Vol.18

## 区民生活を守り、福祉の向上に向け要望！

### 平成29年度予算要望書を服部区長に提出！



### 台東区議会公明党が目指す3つの柱

- 1 「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」の5つのサービスを一体的に受けられる支援体制を速やかに構築すること。
- 2 女性や若者が活躍できる社会づくりに取り組み、かつ2020年東京オリンピック・パラリンピック大会開催を契機に観光立区「台東区」への飛躍を図ること。
- 3 IoT及びAIによる新たな地域産業の創造を推進し、本区産業の活性化のため「働き方改革」に取り組むこと。

10月3日、台東区議会公明党議員団は、服部征夫・台東区長に対して「平成29年度台東区の施策と予算編成に関する要望書」を提出しました。

要望書は、各議員が地域の皆様から頂いたご意見・ご要望や、各種団体からのヒアリングをもとに取りまとめたものです。福祉の充実と区政のあらゆる分野における「安全・安心」を最優先し、限られた財政資源の中で、事務事業の効率化、透明化を図りながら、次世代を担う世代の育成、子育て支援を強化する視点で、各分野における必要な施策として8分野337項目に及び要望項目を盛り込みました。

服部区長は「今後も公明党と協力して、台東区ならではの街づくりをしていきたい」とのコメントがありました。今後とも要望内容の実現に向け、区議団一丸となって全力で取り組んでまいります。

### 主な要望項目

- 空き店舗活用による子育て支援・高齢者交流施設の整備等、支援。
- 高層住宅における自主防災組織づくり、震災時活動マニュアル策定、支援。
- 世界遺産・国立西洋美術館と連携した観光の推進。
- 介護人材、保育人材の確保、定着。
- 待機児童解消のための取り組みを加速化。
- オリンピック・パラリンピック教育の充実。
- 地域包括ケアシステムのグランドデザイン早期策定。



# 平成28年度第3回定例会(9/18~10/25)が行われました。

**一般質問** ... 区の仕事全般について、区長等に報告や説明を求めること。

**総括質問** ... 個別の審議を踏まえて、予算全体について総括し、質問を行うこと。

## 9/16 開催 寺田晃議員による 一般質問の概要



### Q. 介護支援ボランティアポイント制度について

元気な高齢者が生活支援の担い手として活躍することで、生きがいや介護予防に繋がり区民が積極的に参加できる制度として導入すべきではないか。

### A. 区長答弁

制度について、来年度実施に向け具体案を検討している。高齢者が様々な地域活動に参加する機会を増やすことで生きがいのある生活を支援する。

### Q. 妊産婦に優しい環境づくりについて

①「ゆりかご・たいとう」において「子ども商品券」を配布しているが、「めぐりん」の乗車券を利用できるよう支援すべきではないか。

②平成29年1月の法改正を受け、事業者向けの講習会や周知活動を行うべきではないか。

### A. 区長答弁

①様々な課題があるが、検討する。  
②産業振興事業団と連携し、講習会を実施するなど普及啓発を図る。

【その他、人情味あふれるささえあいのまちづくりについて、文化観光施策の推進について、チェックリストの採用や笑いの文化を活用した自殺予防対策の強化について質問しました。】

## 10/19 開催 中澤史夫議員による 総括質問の概要



### Q. 健康づくりの周知・啓発について

健康管理や、健康づくりにつながるスマートフォン用アプリの作成や各種健康診査、検診、講演会等の周知におけるメールマガジンの活用を検討すべきと考えるがどうか。

### A. 区長答弁

検診や健康づくりの情報を発信する事は、効果的であると考えている。今後、先進自治体の事例を参考に検討する。

### Q. おもてなし英会話について

おもてなしの英会話の取り組みを、区内小学校に効果的に普及していく必要があると考えるがどうか。

平成29年1月開催のオリンピック・パラリンピック教育実践発表会で開催報告をする。また、成果物に取りまとめ全小中学校園に配布し、効果的な普及を目指す。

### A. 区長答弁

【その他、高齢者すこやか入浴券について、弱視等治療用眼鏡助成について質問しました。】

## 10/19 開催 小坂義久議員による 総括質問の概要



### Q. スポーツ振興の「普及・啓発」について

①誰もがスポーツを楽しめる機会をさらに増やす必要性と普及について伺う。  
②今後の障害者スポーツの普及啓発について伺う。  
③障害者スポーツを支える人材育成への取り組みの状況と啓発について伺う。

### A. 教育長答弁

①スポーツ実施率や場所の整備が必要と考える。スポーツ振興基本計画の中で検討する。  
②障害の有無や年齢に関係なくスポーツに親しめる環境の整備を図っていく。  
③指導者講習会への派遣、スポーツボランティアの登録・派遣制度など取り組んでいる。今後とも指導者育成支援の充実を図り、人材の必要性を

イベントなど機会を捉え積極的に啓発する。

### Q. スポーツ振興の「環境整備」について

①中学校の部活動にリバーサイドスポーツセンター陸上競技場を活用してはどうか。また各中学校の合同部活動について伺う。  
②リバーサイドスポーツセンター陸上競技場の改修工事について伺う。

### A. 教育長答弁

①今年度10月から陸上部による合同練習を進めている。陸上競技以外の部活動の活用について、今後、検討する。  
②新たなスポーツ振興基本計画の中で検討する。

【その他、教育全般に関する課題と教育長の決意について、「学びのキャンパス台東アクションプラン」について質問しました。】

## 10/19 開催 小菅千保子議員による 総括質問の概要



### Q. 大災害に備える減災対策について

長周期地震動(都内では2~3m幅で3~5分程度の揺れ)について耐震化、家具や事務機器等の固定など「集合住宅防災ハンドブック」改定版を発行し周知・啓発を図るべき。避難所には災害ビブス(ゼッケン)を配備すべきと考えるがどうか。

### A. 区長答弁

「集合住宅防災ハンドブック」を改訂し、出前講座など啓発に努め、減災対策を進める。また、災害ビブスも有効と考える。

### Q. 子供達の育ちをサポートするために(仮称)発達相談支援センターの設置について伺う。

### A. 区長答弁

庁内検討会で発達障害児・者のライフステージに応じた一貫した支援体制の整備を検討中、今年度末には一定の方向を示す。

【その他、がん治療中の支援として医療用ウィッグや弾性ストッキングの助成制度について、乳がん自己検診用グローブの活用について、食品ロス削減について質問しました。】

# 公明党の要望による新規事業をご紹介します。(第3回定例会で発表)

## 公明党は、待機児童の解決に向け、頑張ります！

### ●認定こども園の開設

(仮称) 忍岡こども園  
開設日: 平成29年10月1日(予定)  
所在地: 池之端2-1  
定員: 73名



### ●認可保育所の開設

(仮称) スターキッズ保育園  
開設日: 平成29年4月1日(予定)  
所在地: 上野桜木2-1-8フラッツ上野桜木  
定員: 47名

## 公明党は、バリアフリー対策に真剣です！

### 11月5日より、地域の皆様待望の東京メトロ入谷駅(上り)のエレベーターが使用開始しました。

平成23年度第4回定例会において、松尾伸子議員より自転車駐輪場建て替えに伴い、多目的利用としてエレベーター設置の提案をし、台東区議会公明党として要望を重ねてきました。

関係各位の皆さんのご尽力もあり、区の施設である自転車駐輪場を利用して設置することが決定し、このほど使用開始となりました。



東京メトロ入谷駅(上り)

## 公明党は、高齢者対策に全力で取り組みます！

### 平成27年度第4回定例会 松尾伸子議員による 一般質問において



元気高齢者の力を活用し、小学生の通学路や子どもクラブ帰宅時の見守りなどをシルバー人材センターの仕事に加え、センター登録者や利用者の幅を広げるべきと訴えた結果  
▶平成28年9月1日よりシルバー人材センターの仕事の一環として、「児童の下校時見守り」が加わりました。

## 一番近くで動く、働く！ — 台東区議会公明党

ネットワーク政党である公明党は、日頃から国会・都議会議員と連携を密にしており、区民の皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張ります！

10月24日には、竹谷とし子参議院議員と台東区役所内において、国に対する要望や情報交換など、多岐にわたる意見交換を行いました。



竹谷とし子参議院議員(右:中央)と意見交換を行う台東区議会公明党議員団